

「女性活躍推進法」に基づく

学校法人北星学園 一般事業主行動計画

学校法人北星学園は、すべての女性教職員が、仕事と生活の調和を図りながら自身のキャリア形成及び各校・各部署のリーダーとして活躍できるように支援し、働きやすい職場環境をつくることで、その能力を十分に発揮できるようにするため、「女性活躍推進法」に基づく一般事業主行動計画を策定します。

1. 計画期間

2019（令和元）年11月1日から2024（令和6）年10月31日までの5年間

2. 課題

- （1）男女の平均継続勤務年数の差が2年以上ある。
全教職員（専任）平均勤続年数（2019（令和元）年10月1日現在）
（男性）15.6年 （女性）13.0年
- （2）管理職に占める女性職員の割合が低い。
女性管理職の割合（2019（令和元）年10月1日現在）
（教員）18.4% （職員）15.0% （全体）17.2%

3. 目標と対策

目標1. 復帰しやすく長く働ける職場環境づくり～男女の平均勤務年数差「1.0年以内」

〈対策〉「出産」「育児」「介護」に関する学園諸規程を見直し、教職員が個々のライフステージに対応し、復帰しやすい職場環境を形成していく。復帰後も子供の参観日、PTA活動といった行事に参加しやすい制度づくり（「子供行事休暇（仮称）」）の検討、「短期介護休暇（5日間）」の日数増の検討。特に、男性教職員が「育児」「介護」等へ積極的に参加できるように推奨していく。

目標2. 次世代女性リーダー（管理職）の育成～5年以内に女性管理職20%超

〈対策〉学園内全体の女性管理職の割合を、3年以内に「産業ごとの管理職に占める女性労働者の割合の平均値」（厚生労働省：令和元年5月20日）「教育、学習支援業18.1%」の平均値を上回り、5年以内にその割合を20%以上とする。

目標3. 性差に関係なく全教職員がイキイキと元気に仕事ができる職場環境づくりの実践

〈対策〉

- ①ストレスチェック実施結果を踏まえた、教職員のメンタルヘルス対策研修会の実施。
- ②各種「ハラスメント」防止に関する研修会及び啓蒙活動等の実施。
- ③「同一労働同一賃金」を踏まえ、専任教職員以外の職員に対する、業務内容（責任の所在も含む）見直し・処遇改善（給与・休暇・その他）等の実施。

女性活躍推進法に基づく

学校法人北星学園 「男女の賃金の差異」情報公表について

学校法人北星学園は、すべての女性教職員が、仕事と生活の調和を図りながら自身のキャリア形成及び各校・各部署のリーダーとして活躍できるように支援し、働きやすい職場環境をつくることで、その能力を十分に発揮できるようにするため、「女性活躍推進法」に基づく一般事業主行動計画を策定しています。

このたび、同法の一部改正（2022年7月8日付）に伴い、本学園教職員の「男女の賃金の差異」の公表を加えることとなりました。



設立	1887年	
業種	教育機関（私立学校）	
教職員数	795名 ※2022年度	
	【女性】正規労働者数：95名／非正規労働者数：243名	
	【男性】正規労働者数：195名／非正規労働者数：262名	
男女の賃金差異に関する実績 (男性の賃金に対する女性の賃金の割合)	全労働者	63.6% *
	正規労働者	83.1% *
	非正規労働者	85.7% *
	<ul style="list-style-type: none">●算定対象期間：2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）●賃金：基本給、超過勤務手当、賞与等を含み、退職手当、通勤手当（実費分）等を除く●正規労働者とは…期間の定めなくフルタイム勤務する労働者 非正規労働者とは…パートタイム労働者及び有期雇用労働者●正規労働者、非正規労働者ともに、雇用にあたって男女間で賃金・待遇の格差を設けていない <p>*全労働者における男女の賃金差異について</p> <ul style="list-style-type: none">・正規労働者の男女の人数比率が影響している <p>*正規労働者における男女の賃金差異について</p> <ul style="list-style-type: none">・管理職の女性割合が低いため、賃金差異の要因となっている・賃金水準の高い一部職種については、勤続年数が長い男性割合が高いため、男女の賃金差異が生じている・育児短時間勤務、休職中の教職員については、学園規程に基づき一部減額支給を適用しているが、育児短時間勤務、休職を取得している割合が女性の方が高いため、賃金に差異が生じている <p>*非正規労働者における男女の賃金差異について</p> <ul style="list-style-type: none">・非正規労働者のうち、相対的に賃金水準の高い嘱託教職員に男性が多いため、賃金差異が生じている	